



土壌センサーの 現状と未来

プログラム

● 挨拶 10:00-10:05 溝口勝(東京大学)

● Session1 座長 登尾浩助(明治大学)

10:05-10:50 "Insights into soil water use: Current and future projects"
Colin S. Campbell (Decagon Devices, Inc.)

10:50-11:15 「センサー(10HS)の動作不良発生状況およびロガー(Em5, Em5b)出力依存性について」
星野亜季・藤巻晴行(東京大学大学院農学生命科学研究科・筑波大学)

11:15-11:40 「農業分野におけるECH₂Oプローブの利用と問題点」
伊藤祐二(九州大学生物環境調節センター)

11:40-12:05 「EC-5のキャリブレーションと適用性」
井本博美・西村拓・宮崎毅(東京大学)

● Session2 座長 西村拓(東京大学)

13:30-13:55 「中国黄土高原における土壌水分モニタリングと課題」
齊藤忠臣(鳥取大学)

13:55-14:20 「施設園芸におけるデカゴンセンサーの活用例」
江原正規(東京工科大学)

14:20-14:30 休憩

● Session3 座長 溝口勝(東京大学)

14:30-14:55 "Connecting data logger to network"
伊藤哲(株式会社クロスアビリティ)

14:55-15:20 "Sensor Service Grid as Real-Time Monitoring Infrastructure and its application to Soil Moisture Observation in Thailand"
本多潔(Asian Institute of Technology)

● 総合討論 15:30-16:00 座長 溝口勝(東京大学)

◎16:00-18:00 情報交換会

参加費無料
申込不要

日時

2009年7月11日(土) 10:00 - 16:00

(受付開始9:30)

会場

東京大学 弥生講堂 アネックス

お問い合わせ

アイネクス株式会社 TEL:03(5713)0388 FAX:03(5713)1388